

学習内容報告書 フォーマット

学校名	富山県立高岡高等学校
授業者	2年普通科担任、学年主任、学年副主任、副担任

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

課題研究 I (SDGs に関するテーマ)
-----------------------

1-2. 学年

2年
----

1-3. 教科 (単元を実施する教科を全てお書きください)

総合的な探究の時間
-----------

1-4. 単元の概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs 17の目標から知りたい、分かりたいと思う課題を設定し、グループで調査を行ってその課題を解決し、その結果をポスターセッションで発表する。</li> </ul>
---

1-5. 単元設定の理由・ねらい

<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの興味関心に基づき課題を設定する。</li> <li>・研究の過程を通して、探究する態度と能力、コミュニケーション能力を育む。</li> </ul>
--

1-6. 育みたい資質や能力、態度

<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題発見力、探究心、発想力。</li> <li>・情報収集や情報リテラシーなどのスキル。</li> <li>・レポートのまとめ方。ポスターセッションでのコミュニケーション能力 (疑問力と質問力)。</li> </ul>
---

1-7. 単元の展開 (全 16 時間)

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	研究課題の設定 ・興味ある SDGs テーマごとに分かれてのグループ分け、研究課題の案だしを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通科 5 クラスを混合にして 3~5 人を原則としグループを作らせる。</li> <li>・教師は各グループに指導助言する (数グループを担当)。</li> </ul>
2 3	研究課題設定 ・「課題設定報告会資料」を作成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単純な「調べ学習」に陥らないように</li> </ul>

4	<b>課題設定報告会</b> ・SDGs 目標が共通のグループごとに教室を分け、各グループ5分で課題設定の理由を発表、質疑応答をする。	・質問を促す。 ・考えた課題について、調査を始められそうかを指導助言する。
5 6	<b>調査研究</b> ・書籍、インターネット等での調査 ・アンケートの実施	・学年の教員全員で各グループを巡回し助言する。
7 8	<b>調査研究、発表資料作成</b> ・研究レポートを作成する。 ・発表資料（パワーポイントデータ）を作成する。	・「課題研究テキスト」を参考に、まとめさせる。 ・担当教員のチェックを受ける。
9 10	<b>中間発表会</b>	・プロジェクター等を利用して資料を提示。 ・改善点の確認
11 12	<b>調査研究</b>	
13 14	<b>発表準備、発表資料作成</b> (①ポスターA01枚②研究概要)を作成する。	
15 16	<b>研究発表会（ポスターセッション）</b> ・SDGs 目標が共通のグループごとに教室を分け、各グループ15分で発表、質疑応答を2回行う。 ・3つ以上の発表を聞き、互いに評価する。 ・個人レポート（振り返りシート）を作成する。	・密を避け、発表する。 ・聴衆は2年普通科生徒と教師。 ・質問を促す。

**海洋汚染を止める取り組み**  
 19期 長岡隆太郎、林和明、高島幸太郎

1. 課題設定の目的  
 コミュニティで海洋汚染を止めること。

2. 課題解決のための施策  
**プラスチックを減らせば海をきれいに行ける**

3. 調査・検証、発表  
 ①プラスチック削減に行く流れ  
 ②プラスチックに関するアンケート調査

③アンケートの結果  
 ・10円程度で入る高容量で月に数回(1〜5回)のペットボトルを購入している  
 ・ペットボトルの購入を減らさないと取り組みを!

4. 結論、展望  
 海に流れ着くプラスチックゴミは世界中からのもので約7割が中国産。プラスチック製品を減らすことによって海がきれいになること、回収からゴミの処理までの流れを把握してマイボトルを持参する。

**水産資源を守ろう**  
 20期 入江誠司 緑山諒典 前原咲良

仮説 漁業の仕方を改善すれば水産資源を守れるのではないか  
 持続可能な漁業「定置網漁法」とは?

(メリット)  
 ①乱獲しにくい  
 ②網の中で魚を死なせない  
 ③大きな魚から小さな魚を守ってくれる。

(問題点)  
 採れる量が少なくなると利益が出ないことがあり定置網漁業をやる人が少ない。

**地産地消**

輸送料が少なくなり売りやすくなるため釣果が少ないときでも利益が出やすくなる。

結論 これからの漁業では定置網漁法をすすめる。  
 魚を買うなら地元のものを買う

**現在ある海洋汚染の問題を調べてもらうために**  
 5期 斎藤康太 寺井未優 安川川由太

現状 多くの人にこの問題を認知してもらうことができれば  
 解決方法の種類や支援が可能になる

現状の状況  
 プラスチックごみの種類別の割合

マイクログラスチックによる影響  
 発光剤の低下  
 アルルター  
 繁殖  
 汚染物質を運ぶ  
 人体に健康被害を及ぼす

対策  
 海洋汚染という問題は非常に大きく資金と人材の不足しているため現状改善することは不可能である。そのため解決するには「海洋汚染の現状」に「それに伴う影響」の両方について資料を提出し問題を知ってもらう。資金、人材の不足を解決することが何より重要だと分かった。

参考文献  
<https://www.city.yao.osaka.jp/0000031797.html>

## 2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

### 2-1. 単元における位置づけ

単元  時間中の  時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

### 2-2. 本時の目標

- ・「SDGs および探究活動について」の講演を受け、自分たち自身の見聞、経験、考えたことをもとに、グループで、課題を設定する。
- ・似たような研究がすでに数多くある場合は、「なぜ (Why), ○○は△△なのか?」「どのように (How), ○○は△△になっているのか?」をグループで検討し、他人にわかりやすいように、課題設定の理由をまとめて発表する。

### 2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点 (方法)
<ul style="list-style-type: none"><li>・SDGs 目標が共通のグループごとに教室を分け、各グループ 5 分で課題設定の理由を発表し、質問に答える。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・目標が共通なので、問題についての理解はできている。積極的な質問を促す。</li><li>・限られた時間で今後研究を進めていくことになるが、研究としてふさわしいテーマになっているか、調べ学習とならないよう助言する。</li></ul>

## 3. 今回の活動の自己評価

- ・「課題研究 I」は、課題研究に初めて取り組む単元だった。「なぜ、今 SDGs なのか」を理解した上で、「ではどうするのか?」社会課題を SDGs の視点を持って探究することをねらいとしていた。しかし、グループで活動すること、インターネットで調査すること、レポートやポスターの作成など高校生になって初めての活動だったので、今回は、課題研究の流れは理解できたが、独自の捉え方は十分できず、内容としては、多くのグループが SDGs についての表面的な調べ学習にとどまった。

## 4. 今後の課題

- ・今回、初めてグループでの研究活動を体験したが、内容より、進め方についての学習になった感がある。報告やレポートのまとめ方などの形式を追うことが中心となり、疑問を深めることや批判的思考までは十分に成果があったとは言い難い。「課題研究 II」では、「課題研究 I」の振り返りから気づいた改善点を踏まえ、自分たちで、問題発見とテーマの決め方、研究の進め方、まとめ方を研究のレベルまで高めながらも楽しみながら課題に取り組むように発展させたい。

## 5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

特になし

※実施した單元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書\_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書\_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。・・・